

(7 月のカレンダー)

日	月	火	水	木	金	土
			1 ★	2 ★	3 BCG	4
5 休	6	7 ★	8 ★	9 ★	10 BCG	11
12 休	13	14 ★	15 ★	16 ★	17 BCG	18
19 休	20 休	21 ★	22 ★	23 ★	24 BCG	25
26 休	27	28 ★	29 ★	30 ★	31 BCG	

★印 (予防接種・乳幼児健診)

7 月の当番医

5 日／善道寺こどもクリニック (善道寺)

12 日／おおぶ小児科 (諏訪野)

19 日／日吉いのうえ小児科 (日吉)

20 日／田中地平小児科 (津福今)

26 日／ひだか子どもクリニック (南)

(夜間休日：聖マリア病院)

#8000 (小児救急医療電話相談)

今月のお知らせ

◆7～9 月は夏期診療のため、土曜日の診療は午前中までとなります。午後は休診ですのでご注意ください。

◆乳幼児健診は火・水・木曜と、土曜(7月は11日、25日)に行います。ご希望の方は予約をお願いします。

◆駐車場は医院横(4 台)、医院東側 30m に大型駐車場がありますので、混雑時はこちらをご利用ください。



明細書の発行状況に関する事項
領収書の発行の際に個別の診療報酬の算定項目の分かる明細書を無料で発行しております。不要な方はお申し出ください。

電子的診療情報連携について
オンライン資格確認等システムにより取得した診療情報・薬剤情報等を診察室で閲覧・活用できる体制を整えています。
マイナ保険証の利用にご協力をお願いいたします。

急性呼吸器感染症とは、ウイルスや細菌が原因となって、鼻やのど、気管、肺などに症状が起る病気の総称です。症状としては咳、くしゃみ、鼻水、鼻づまり、喉の痛み、呼吸困難、発熱などがあります。

急性呼吸器感染症



症状からするといわゆる風邪症状になりますが、インフルエンザ、新型コロナウイルス、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱(プール熱)、溶連菌感染症、百日咳など、含まれる疾患は多彩です。
近年、「原因の判らない風邪が流行」とのニュースがありましたが、コロナやインフルエンザの検査をしても陰性のため

「謎の風邪」として話題に。
実態はヒトメタニューモウイルス(HMPV)のほか、溶連菌やマイコプラズマ、アレルギー(黄砂など)の複合的な要因とも考えられています。
ヒトメタニューモウイルス(HMPV)とは呼吸器に感染するウイルスで、乳幼児や高齢者に肺炎や気管支炎を引き起こします。RSウイルスとはほぼ同じ様な症状です。
これらの疾患の感染経路は飛沫感染や接触感染が大半。手洗いやうがい、マスクの着用などを習慣づけましょう。それから、予防接種も大事です。



水難事故に遭わないために
今月に入って、10代未満の子どもたちが川や海で溺れて亡くなったり、行方不明になるニュースが急増しています。
岸の近くや波消しブロックの付近で遊んでいて、誤って落ちたとの報道も多いです。
波消しブロックは足を踏み外しやすく、落ちたら上がれないと言われていきます。また、服を着たまま海や川の深いところに落ちてしまうと身動きが取りづらく、焦ってジタバタして余計に体力を消耗する原因にも。危険な場所に近づかない、万が一落ちてしまった時の対処法など、今一度お子さんと見直して、水難事故に逢わないように気を付けましょう。

INFORMATION

いむた小児科

院長 伊牟田富佐恵

(小児科専門医認定医)

受付時間: 月曜～土曜

8:30～12:00、14:00～17:30

土曜 ～17:00

※予防接種のある日は

午後 3 時頃からの診療です。

休診日: 日曜・祝祭日



一事前にご予約ください

☆予防接種

毎週、火・水・木・金
(14:00～15:00 に実施)

☆乳幼児健診(個別)

毎週、火・水・木
土曜も月 2 回程行っています

他の日時もご相談ください。



ワクチンはインフルエンザや新型コロナウイルス、そのほか、新生児のRSに対しては妊婦さんへの接種を通してのワクチンがあります。重症化予防にはワクチンが欠かせません。
急性呼吸器感染症の原因の多くはウイルスが主で、インフルエンザや新型コロナウイルス以外のウイルスには治療薬がありません。治療は解熱鎮痛剤や咳止めなどの対症療法が基本です。
風邪症状があらわれて、呼吸が早く苦しそう、ぐったりしている、38℃以上の熱が下がらないなどがあれば、早めの受診で対処してください。